

令和3年度 青森支部保険者機能強化予算(案)について

令和3年度 青森支部医療費適正化等予算案について

| 分野 | 区分 | 新規・継続 | 取組 | 令和3年度予算 |
|--------------|------------|-------|---|---------|
| 医療費適正化 対策 | 企画部門 関係 | 継続 | <p>「ジェネリック医薬品希望」意思表示付きお薬手帳カバーの作成業務</p> <p>平成29年度に実施した県内約500のアドバイザー薬局に対し、ジェネリック医薬品希望の表示をしたお薬手帳カバーを配布し、ジェネリック医薬品の切換えツールとして使用してもらい、カードの提示や、シールを張るという作業を省いて、加入者がより簡単にジェネリック希望の意思表示ができるようにする。</p> | 3,102千円 |
| | | 新規 | <p>関係団体と連携したジェネリック医薬品使用セミナー</p> <p>青森県薬剤師会と連携して、主として加入者に向けたセミナーを行う。セミナーでは、ジェネリック医薬品の安全性、安定供給への現状を中心に外部講師による講演を実施するほか、支部におけるジェネリック医薬品の使用割合を提供しさらなる使用促進を図る。</p> | 220千円 |
| | | 新規 | <p>重複受診者に対する適正受診のすすめと、かかりつけ医の推奨</p> <p>1か月の間に複数の医療機関を受診している患者を抽出し、重複受診による身体的負担、金銭的負担を示すとともにかかりつけ医を推奨するチラシを送付。併せて、かかりつけ医のメリットが記載された診察券ケースを送付する。また、付属のカード（1枚）に患者がかかりつけ医を記載できる仕様とし、「自らかかりつけ医を選択し、診察券を選んでケースに入れた。」という行動からナッジ理論の効果を期待する。</p> | 660千円 |
| | | 継続 | <p>ナッジ理論を活用した行動変容に結び付ける効果的な広報</p> <p>外部講師を活用し支部内の広報関係者でナッジ理論を学び、広報物や勧奨文書の文面に反映させ、行動変容に結び付ける効果的な広報を実施する。</p> | 49千円 |
| | | 継続 | <p>地元大学と連携した医療費等の分析と広報</p> <p>支部職員からの医療費分析等に係る相談対応、助言・指導を実施していただくことにより、青森支部で行う調査分析業務の質の向上を図ることを目的として、青森県の健康・医療状況に知見を有する外部有識者に調査分析業務のアドバイザー業務を委託する。</p> | 200千円 |
| | 業務部門 関係 | 新規 | <p>柔整療養費の適正受診にかかる広報</p> <p>長期、多部位、多受診のほか、複数施術所受診による重複施術や、負傷原因確認が不十分な保険請求が多く見受けられている。これらは、患者及び柔整師の保険証使用に関するモラル意識やヘルス・リテラシーに乏しいことが原因であるため、施術所を発信源とした柔整師及び患者の双方へのチラシやポスターを用いて注意喚起・周知広報を実施することで、適正受診の向上を目指す。</p> | 745千円 |
| | | | | 合 計 |

令和3年度 青森支部医療費適正化等予算案について

| 分野 | 区分 | 新規・継続 | 取組 | 令和3年度予算 | |
|-------------|----------------|-------|---|---------|----------|
| 広報、 意見発信 | 紙媒体による 広報 | 継続 | <u>納入告知書同封チラシ</u> 協会けんぽの事業や財政状況、医療保険制度の見直しなどについて周知を図るため、事業所あてに毎月送付される保険料の納入告知書に同封する広報チラシを作成するもの。 | 3,267千円 | |
| | | 継続 | <u>地方自治体や関係団体と連携した健康宣言事業にかかる広報</u> 健康宣言登録事業所数の増加、健康経営の普及を目的として、協定を締結している地方自治体や商工会議所連合会等経済5団体、医療関係団体と連携して健康宣言事業に関するパンフレットを作成し、広報を実施する。 | 385千円 | |
| | | 新規 | <u>協会けんぽのしおり（小冊子）作成</u> 健康保険制度や手続き方法、青森支部の健康づくり事業等を掲載した小冊子を作成し、算定事務講習会や初任者社会保険事務講習会等で配布する。 | 1,200千円 | |
| | | 継続 | <u>限度額適用認定証利用促進チラシ</u> 限度額適用認定申請書の設置機関を増加させ認定証の利用促進を図る。 | 201千円 | |
| | その他の 広報 | 継続 | <u>新聞広告（地方紙）による協会けんぽ青森支部の広報</u> 発行部数が県内最多かつ県内全域をカバーできる地元紙「東奥日報」で、新年度に特集する各経済団体トップの「新年度の抱負」に、支部長の記事を掲載することで協会けんぽ青森支部の知名度の向上と意見発信を行う。地方紙の柱上の雑報広告枠「くらナビ柱広告」を使い、年2回のジェネリック医薬品切り換え通知の広告を行う。 | 535千円 | |
| | | 新規 | <u>インセンティブ制度についてwebや情報誌等を活用した広報の実施</u> 協会けんぽで実施しているインセンティブ制度（健診、保健指導の推進、ジェネリック医薬品の使用促進など）について、広報が行き届きづらい加入者に対して、webや情報誌等、様々な広告手段を通じて周知広報する。 | 1,400千円 | |
| | | | | 合 計 | 6,988千円 |
| | 支部医療費適正化等予算 合計 | | | | 11,964千円 |

令和3年度 青森支部保健事業予算案について

| 分野 | 区分 | 新規・継続 | 取組名 | 令和3年度予算 | |
|------------|--------------------|-------|---|---------|----------|
| 健診関連 経費 | 集団健診 | 継続 | <ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングセンターにおける「まちかど健診」（特定健診）の実施 ・集合バス健診の実施 | 4,191千円 | |
| | 事業者健診の結果 データの取得 | 継続 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業者健診データ取得勧奨業務 | 5,527千円 | |
| | | 新規 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業者健診データ取得に係る業務 | 500千円 | |
| | 健診推進経費 | 継続 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診、事業者健診データ取得、特定健診に関して、健診実施機関の動機づけとなるよう実績に対して報奨金を支払う経費 | 5,027千円 | |
| | 健診受診 勧奨等経費 | 変更 | <ul style="list-style-type: none"> ・次年度特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨 ※令和2年度までは「郵送型血液検査サービスを利用した特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨」を実施していたが、効果検証の結果、費用対効果の観点から令和3年度は血液検査を実施せず、勧奨通知のみの実施をすることとした。 | 155千円 | |
| | | 継続 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度健診案内に同封するチラシの作製 ・特定健診受診勧奨用のチラシ作製 | 4,449千円 | |
| | | 新規 | <ul style="list-style-type: none"> ・ナッジ理論を活用した特定健診受診勧奨 | 416千円 | |
| | | 新規 | <ul style="list-style-type: none"> ・リスク予測を特典とした被扶養者の特定健診早期受診の促進 | 3,300千円 | |
| | | | | 合 計 | 23,565千円 |

令和3年度 青森支部保健事業予算案について

| 分野 | 区分 | 新規・継続 | 取組名 | 令和3年度予算 |
|----------------------|-----------------|-------|--|----------|
| 保健指導 関連経費 | 保健指導利用 勸奨経費 | 新規 | ・ 特定保健指導を勧奨するためのチラシ等の作製 | 176千円 |
| | 保健指導に係る 事務経費 | 継続 | ・ 保健指導に係る事務経費 | 563千円 |
| | 保健指導推進経費 | 継続 | ・ 保健指導推進経費 | 535千円 |
| | その他の保健指導 経費 | 継続 | ・ 中間評価時の血液検査費、保健指導データ等送料、保健指導事務用品費、等 | 3,500千円 |
| | | | | 合 計 |
| 重症化予防 対策 | 未治療者受診勧奨 | 継続 | ・ 未治療者受診勧奨 | 220千円 |
| | 重症化予防事業 | 継続 | ・ 重症化予防対策 | 55千円 |
| | | | | 合 計 |
| その他 (コラボヘルス 等) | コラボヘルス事業 | 継続 | ・ データヘルス計画の推進 (コラボヘルス事業) | 4,033千円 |
| | その他の保健事業 | 継続 | ・ 8020 自分の歯を大切に！ (歯科健診事業) | 5,630千円 |
| | | 継続 | ・ 関係団体との健康づくりイベント参加 (ブース出展) | 77千円 |
| | | 継続 | ・ メタボリックシンドロームの予防解消のための生活習慣改善提案兼高血圧・糖尿病に係る受診勧奨通知 | 9,900千円 |
| | | | | 合 計 |
| 支部保健事業予算 合計 | | | | 48,254千円 |

支部保険者機能強化予算の評議会との関係（標準的なプロセスの例）

